



ヒント 自分の考えを押し通すことや、すぐに多数決をすることは、合意形成のための話し合いとはいえません。できるだけ多くの意見を尊重し、異なる意見も考慮して取り入れながら、みんなが納得するような結論を作りあげることが大切です。

話し合いの中ではさまざまな意見やその理由が出されます。互いの考えを尊重しながら、出された意見や理由を整理し、合意を形成するための話し合いをしましょう。



意見を共有する



意見を共有しながら話し合う

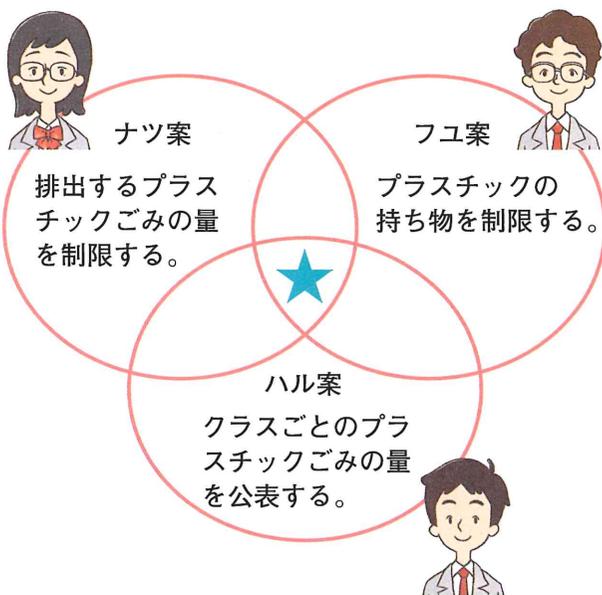
話題

構成・考えの形成

表現・共有

目標

- 出された意見の関係をおさえて話し合う。
- 話し合いの進行の仕方を理解し、互いの考えを尊重しながら話し合い、結論を出す。



■意見を共有して話し合う方法
話し合い「プラスチックごみを全校で半分に減らす取り組み」



★にあたる内容を考えてみよう。



学習活動の流れ

話題

- 1** 合意形成が必要なテーマについて、自分の意見とその根拠を考える。

構成・考えの形成

- 2** ①必要に応じて司会や記録などの役割を決める。
②テーマの確認と話し合いの進め方を確認し合う。

表現・共有

- 3** ①手順にそって話し合いをする。
②話し合いの進行や内容を振り返る。
・進行の仕方を工夫できたか。
・互いの考えを尊重した話し合いができたか。
・互いの考えを尊重した結論を導き出せたか。
③合意形成のための話し合いにおける大切な点をクラス全体で共有する。



合意形成のための話し合いのポイント

一般的に、話し合いには拡散段階と、収束段階があるよ。段階ごとに次のことを心がけよう。



進め方の確認

- ・初めに、話し合いの手順と、それぞれの手順にかける目安の時間を全員で確認する。
- ・全員が話し合いのテーマを踏まえ、その後の進め方を意識しながら話し合う。

拡散段階

- ・多くの人からたくさん考えを集める。
- ・他者の考えを否定しない。
- ・相互の意見の関係を意識する。

収束段階

- ・検討の観点を出し合って、共通点や相違点を検討する。
- ・それぞれの意見の背景にある考え方を明確にする
- ・と、異なる意見も根本では一緒のことがある。
- ・異なる考えを取り入れ、組み合わせること、一人では思いつかない結論を導き出せることがある。

言葉・情報

・どれも……につながる考えです。(共通点を示す)



プラスチックごみを全校で半分減らす取り組み
 司会 今回の議題は「プラスチックごみを全校で半分減らす取り組み」です。まずはそれぞれが考えた案を出し合い、そこからみんなの案を整理し、クラスとしての結論をまとめたいと思います。

ナツ 私は、各クラスで出すプラスチックごみの量を制限すべきだと思います。ごみの集積所でごみを量って、一定の量を超えたらそのクラスのごみを受け付けないのはどうでしょうか。

フユ 確かに効果がありそうですね。私は、プラスチックを使った物を学校に持ち込むのを制限したらいいのではないかと考えました。持ってこなければごみも出ません。

ハル 私はナツさんとちょっと似ていて、クラスごとにプラスチックごみの量を量って、一か月ごとに公表するのはどうでしょうか。

アキ どれも、積極的に取り組む減らすことにつながる考えだと思います。ですが、積極的に取り組む減らすことには、必要だと思いません。確かに皆さんの言うとおりでですね。では次に、それぞれの具体的な方法を考えながら、そのメリット、デメリット、共通する考え方を議論し、前向きに取り組める結論を探っていきたいと思いますが、どうでしょうか。

① 初めに、話し合いのテーマと手順を確認している。

② 相互の考えの関係を意識しながら意見を述べている。

③ 話し合いの内容を踏まえて、これからの進め方を確認している。

それぞれの考えを尊重しながら結論をみんなで作りあげてみよう。



振り返り

- 出された意見を整理して話し合っているか。
- 互いの考えを尊重して話し合い、合意できる結論を出しているか。

学びを生かす

クラスなどで話し合うときに役立てよう。

広がる本の世界 7

学びを深める読書案内



地球の食卓
ピーター・メンツェル
フェイス・ダルージオ

世界各地の家族の1週間分の食材を全部並べて見てみる。



アマゾン川
山崎充哲

アマゾン川の魚がすむ「アマゾン川」の生態系を魅らせる。



「里」という思想
うちやまかashi
内山節

グローバル化した現代だからこそ、ローカルを見直す。



伝わる・揺さぶる！ 文章を書く
やまだズーニー
山田ズーニー

コミュニケーションの原則を理解し、伝わる文章を書こう。



うちは精肉店
もとほしせいいち
本橋成一

畜牛との関わりから、命をいただくことを見つめる。



論理的に考えること
やましたまさお
山下正男

数学の考え方などとおして、論理学にふれる。



伝わる文章の書き方教室
いまいひろあき
飯間浩明

書きかえ問題で、よりよい文章を書くトレーニング。



九十歳。何がめでたい
さとうあいこ
佐藤愛子

悩める若者を叱りながらも、温かく鼓舞する。



運命の海に出会って
レイチェル・カーソン
マーティー=ジェザー

環境問題のバイブル『沈黙の春』の筆者カーソンの一生を描く。



山に肉をとりに行く
たくちしげお
田口茂男

猟師の弟子となった写真家が、猟師の自給自足の暮らしを紹介。